

Geophysics

Atmospheric
Physics



Environmental
Geoscience

Meteorology

Climatology



Geoelectromagnetism

Volcanology



Geothermal
Science

Geodesy



Seismology

Active
Tectonics

Hydrology



Oceanography

ウェゲナー祭

理学部 地球惑星科学系 オープンラボ 2026

2026年6月12日(金) 16:45 ~ 19:50

会場：京大理学部1号館 563号室・他

16:45 -17:15 大学院生が語る地球惑星科学(563号室)

・石田 昂汰朗さん(生物圏史D1)

・福島 実さん(防災研災害気候D1)

研究内容や普段の生活についてお話ししてもらいます。
オンライン参加可能！質問タイムもあるよ！

17:15 -19:00 各研究室の研究紹介・演示実験 ⇒ 詳細は裏面へ

19:00 -19:45 教員や学生との歓談(563号室)

専攻HP



参加登録



(注)「大学院生が語る」のオンライン参加には
事前の参加登録が必要です：6月10日締切

Geology and Mineralogy

Geochemistry

Sedimentology



Paleontology



Mineralogy



Historical Geology

Geochronology

Structural Geology



Petrology

ウェゲナー祭

京都大学理学部 地球惑星科学系 オープンラボ

各研究室の研究紹介（詳細）

(注) 例年、開始直後は上階が混雑します。下の階から訪問するなど、分散して見て回ることをお勧めします。

◆地質学鉱物学教室◆

◆ T16 宇宙地球化学

「地球外物質の宇宙地球化学的研究の紹介」@ 147号室
隕石の顕微鏡写真観察や最先端表面分析装置の紹介のほか、はやぶさ2やはやぶさなどのリターンサンプルの宇宙化学に関する研究の紹介を行います。

◆ T15 地史

「断層や褶曲が語る地史」@ 165号室
断層・褶曲・岩脈などの地質構造から、地質時代のテクトニクス史を読み解くことができます。野外地質調査の様子も含めて、そのような研究の一端を紹介いたします。

◆ T11 地球テクトニクス

「放射年代と同位体分析を用いた地球変動研究の紹介」@ 171号室
鍾乳石や樹木年輪のなかの同位体組成から、過去の気候変動を読み解くことができます。実際の試料を見ながら、研究の一端を紹介いたします。

◆ T14 地層

「化石に触れよう。化石から考えよう。」@ 172号室
化石は、過去地球に生息した絶滅生物の多様性を知る唯一の物的証拠です。まずはいろいろ、生物(今生きているものも、絶滅したのものも)の形を楽しんで下さい。そしてもう一つ、「地層の中にある化石」から、その生物の「生き様」と「死に様」を考えてみましょう。地層は時に、遠い過去の生物の「瞬間」を映しとどめているのです。

◆ T12 岩石

「岩石から探るプレート収束帯深部の姿」@ 056号室
南極やアルプス・ヒマラヤなど世界各地のプレート収束域から岩石試料を持ち帰り、地下深部で起きている物質科学的諸プロセスやプレート収束域のテクトニクスを読み解く研究を行っています。岩石試料の展示・偏光顕微鏡薄片観察体験・実験装置の紹介を通して、研究内容の紹介を行います。

◆ T13 鉱物

「ナノ・ミクロから見る鉱物・地球物質・宇宙物質」@ 063号室
地球や地球外物質に含まれる鉱物のもつナノ・ミクロの微細構造は、生成やその後の様々な変遷に関する情報をもっています。このような情報をいかに引き出すか、イオンビーム微細加工装置や分析電子顕微鏡をはじめとする装置などを通して、研究を紹介いたします。

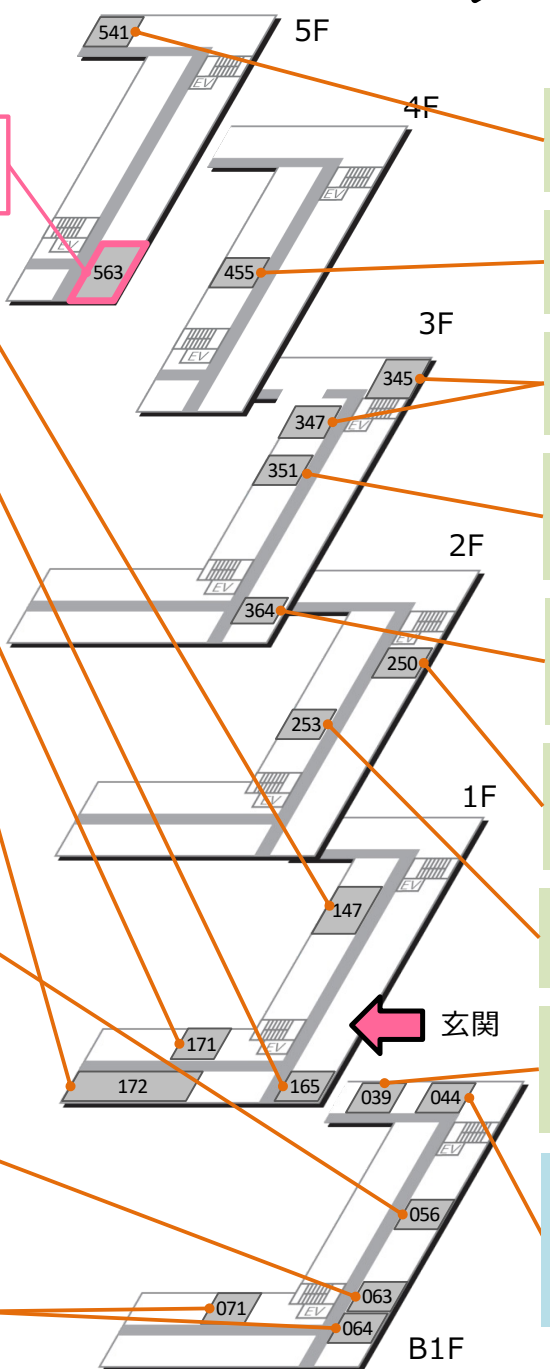
◆ T11 地球テクトニクス

「変形実験装置見学」@ 064号室、071号室
地下深部の高圧条件下での岩石変形や、地震時の断層すべりを再現することを目的として設計・製作した京大オリジナルの実験装置を紹介いたします。

院生講演等はこちら！

メイン会場：
5階 563号室

北部キャンパス 理学部1号館 → 北



◆地球物理学教室◆

◆ T1 電磁気圏

太陽惑星系電磁気学：「研究室紹介」@ 541号室
太陽系・惑星系・地球を電磁気学的に研究している本研究室を紹介いたします。

◆ 地球熱学研究施設

(T2 大気圏・水圏 と T3 固体圏 の一部) 「施設紹介」@ 455号室
地球熱学研究施設で行なっている研究を紹介いたします。

◆ T2 大気圏・水圏

海洋物理学：「研究室紹介」@ 345号室、347号室
海洋物理学研究室で行っている研究を紹介いたします。

◆ T2 大気圏・水圏

気象学：「レイリー・ベナール対流実験と、よろず相談」@ 351号室
温められた流体の振る舞いを複数の視点からみてみよう。学生さんの研究内容もポスター形式で紹介いたします。併せてさまざまな相談にも応じます。

◆ T2 大気圏・水圏

物理気候学：「VRで見る衛星降水レーダ観測データ」@ 364号室
衛星降水レーダの観測データが可視化されたバーチャル空間で自由に(?) 飛び回りましょう！

◆ T3 固体圏

測地学：「観測装置&ポスター展示」@ 250号室
測地学は地球の形やその時間変化を計測する学問です。本展示では測地観測の手法や、観測で明らかになった地球の変動現象についてご紹介します。

◆ T3 固体圏

地震学：「研究室紹介」@ 253号室
地震学研究室における研究や活動、生活などをご紹介します。

◆ T3 固体圏

測地学：「重力測定室見学」@ 039号室
国際的な重力基準点「京都A」を見学できます。重力観測の様子や、重力観測で明らかになった地球内部の変動についてもご紹介いたします。

◆ T14 地層

「モデルで探る地形と地層」@ 044号室
堆積学研究室では地形と地層の形成過程を研究しています。この部屋では、数値モデルや実験水槽によって土砂運搬および地形の発達作用を再現する様子を見ることが出来ます。また、仮想現実空間でドローンとなって空を飛び、地形や地層を観察することができます。